



就学支援ハンドブック

2025年度版

はじめに

小学校入学は一大イベントであり、親も子も不安が大きいものと思います。新しく知らない世界へ飛び込む前に、できるだけ情報を仕入れておきたいと思うのは当然のことと思いますが、本当に必要な情報は意外と少ないものです。

入学ラウンジは、就学への不安を事前に解消し、充実した小学校生活を始めることができるよう、府中市の公立小学校について情報を提供しています。また、通常の学級に在籍するお子さんだけではなく、特性のあるお子さんを育てる上でなかなか聞けない疑問や不安を解消できる内容にしています。

この冊子は、入学ラウンジの参考資料といたしまして、小学校生活が具体的にイメージできるよう「あったらいいな!」の情報をまとめたものです。

入学ラウンジやこの冊子が役立ち、みなさまが明るい新年度を迎えられることを関係者一同祈念いたします。

※入学ラウンジは府中市とママチャリーズの協同事業です。

掲載された情報は変更になることがあります。最新の情報をお確かめください。

本日のスケジュール

【午前の部（小学校生活全般）】参考資料 P3～11

- ・小学校教諭による小学校生活全般のお話
- ・学童・けやきッズについて
- ・先輩ママへの質問コーナー（学習、PTA、放課後のこと等）
- ・座談会（小グループ45分程度）

【午後の部（支援学級・支援教室について）】参考資料 P12～27

- ・小学校教諭による特別支援学級についての話
- ・小学校教諭による特別支援教室についての話
- ・就学相談とその流れについて
- ・学童・けやきッズについて
- ・先輩ママへの質問コーナー（就学の決め手、就学への悩み等）
- ・座談会（小グループ45分程度）



目次

【午前の部（小学校生活全般）】

小学校入学までのスケジュール	3
入学までにしてほしいこと	4
私立小学校2025年度年間スケジュール	6
入学にあたり、準備するもの	6
府中市の学校、給食について	7
放課後の過ごし方	8

【午後の部（小学校生活全般）】

就学相談の流れ	1 3
多様な学びの場	1 4
府中市における特別支援学級について	1 5
特別支援学校について	1 7
学校選びどうしよう	1 8
1日の流れはこのような感じです	1 9
放課後の過ごし方	2 2
入学までにしてほしいこと	2 6
放課後等デイサービス一覧	2 7

小学校入学までのスケジュール

入学前年度10～11月

就学时健康診断

就学时健康診断は、学校保健安全法に基づいて、内科・耳鼻咽喉科・聴力・眼科・視力・歯科の健康診断を行ったり、予防接種の接種記録を確認したりします。疾病等が見つかった場合は必要な治療を進め、学校での集団生活に備えていただくことを主な目的としています。

9月ごろにご自宅に通知書が届きます。10～11月に基本的にお住まいの学区の小学校で受診します。

11月 学童クラブ入会申し込み開始

入会案内については、11月中旬頃から配布します。

申し込み日程は広報ふちゅう、府中市ホームページ等でお知らせします。

1月下旬ごろ

就学通知書の郵送

お子さんが入学する小学校（指定校）及び入学式の日程などをお知らせするために、「就学通知書」が届きます。入学式で必要となります。

1月～2月

新1年生保護者説明会

学校の様子や入学に必要な準備などについて、学校から具体的な説明があります。就学时健康診断の時に日程の案内があるほか、広報ふちゅうでも日程を知ることができます。

4月

4/1～ 学童クラブスタート

入学

4/8頃 入学式

【お子さんの発達に心配がある場合は“就学相談”へ（詳しくはP12参照）】

お子様の就学・転学にあたって、さまざまな課題について相談に乗り、保護者の皆さんの心配などにお応えする機会です。矢崎町にある「子ども発達支援センターはばたき」にてお受けしています。令和8年度入学のお子様の場合、相談期間は4月中旬頃～11月上旬頃の予定です。

気になる方はお早めに連絡してみることをお勧めします。

入学までにしてほしいこと

小学校の先生に実際に聞いた「入学までにしてほしいこと」をまとめました。
参考にしてみてくださいね。

●名前を言える・返事ができる

新1年生は出会いがたくさん。自分の名前をきちんと言えるようにしておきましょう。また、名前を呼ばれたら「はい!」と返事ができるように練習しておきましょう。

●大人の話が聞ける

幼児期は、耳で聞くよりも、目を使って視覚的に情報収集することが多い時期です。小学校では座って先生の話聞くということが多くなるので、意識的に「聞く力」を鍛えることが必要です。

▶「今日は傘を持って行つてとお父さんに伝えて」「おじいちゃんたちにお茶が入ったよと言ってきて」など、家族への伝言を子どもにお願いして日常生活の中でメッセージになってもらいましょう。

●言いたいことを伝える

小学校生活では「トイレに行きたい」など自分が言いたいことをしっかりと伝えることが必要になります。子どもは、話す経験を積み重ねることで伝える力をつけていきます。

- ▶ 子どもの話に相槌を打ちながらじっくりと聴いてあげましょう。
- ▶ 子どもがうまく話せなくても先回りせず、待ってあげましょう。
- ▶ 絵本の読み聞かせなどで言語力を育てましょう。

●あいさつと「ごめんね」が言える

人間関係の基本はあいさつから。「おはよう」「さようなら」「ありがとう」など、たくさんのあいさつが自然にできることは、人との関係をスムーズにします。お子さんだけに「ごめんなさい」を言わせようとするのではなく、お母さんお父さんも間違ったり相手を傷つけてしまった時は素直に謝りましょう。

●トイレの後始末ができる

幼稚園や保育園の時のように、先生にお願いすればやってもらえるということが少なくなります。トイレに行って自分でお尻を拭く、きちんと手洗いをする習慣を身につけましょう。

●自分で着替えができる・脱いだ服がたためる

体育の授業の時など着替えの機会が多くあります。自分で着替え、脱いだ服を畳む習慣を身につけておきましょう。着替えがある日は、ボタンが少ない服や、後ろにファスナーがない服を着るなどの工夫もいいですね。

- ▶ 次に着替えがしやすいよう、服は裏返しにならないように畳んでおくなどの練習をしておきましょう。

●名前が読める・書ける

入学するとまず学習するのが、ひらがな、カタカナといった文字の書き方や読み方です。これらが勉強の基礎となります。ここでつまづかないためにも自分の名前はひらがなで読める・書けるようにしておくといでしょう。

▶一緒に絵本を読むなど文字に触れる機会を持ち、興味を持ったら一緒に読み書きの練習をしてみましょう。

●食事がきちんと食べられる

学校給食は決められた時間内で食べる必要があります。だいたい20分くらいで食べ終わるようにしておくといでしょう。なるべく好き嫌いをしないように、牛乳が飲めるように、果物は自分でむいて食べられるように、家庭でも献立を工夫してみましょう。

入学直前にしてほしいこと

●通学路を通して学校へ行く練習をしましょう！

実際の道路を歩いてみましょう。行き帰りで見える風景が違ふと道が違ふような感覚になるため、帰り道の道のりも通学路通りに歩きます。また、登下校の練習をするときは、どこにも寄り道をせず直行するようにしましょう。余計な情報を入れると整理しにくくなるため、道順も1通りにしておくとい良いでしょう。

▶入学式の翌日から、先生と一緒に地区別（リボンの色別）の集団下校になります（2～3週間ほど）。1年生だけの下校なので、途中で別れた後、どの道を通して帰るかわからないと迷子になってしまいます。

●まさかの時の行動を相談しておきましょう

家に帰っていた時に鍵が閉まっていたら（鍵を紛失したら）どうしたらいいか、親で相談しておきましょう。親族が身近にいたり、近所と交流がある場合はあらかじめお願いしておき、親に連絡をもらうなどの対策を講じておきましょう。学校（学童）によっては、学校（学童）に帰ってくるように指導される場合もあります。説明会などで確認してみても良いかと思います。

市立小学校 2025年度年間スケジュール（一例）

- 4 / 7（月）入学式・始業式
- 4 / 16（水）新1年生給食開始
- 4月 遠足など
- 5月 運動会（9月、10月の実施校もあります）
- 5 / 中旬 新1年生5時間授業スタート
- 6月水泳授業開始
- 7 / 18（金）1学期終業式

- 9 / 1（月）2学期始業式
- 11月 学習発表会または展覧会（隔年）
- 12 / 25（木）2学期終業式

- 1 / 8（木）3学期始業式
- 3 / 24（火）修了式
- 3 / 25（水）卒業式

他に保護者が関係する行事として、保護者会、学校公開、個人面談などがあります。
平均して月1回程度、土曜授業日（午前のみ）があります。

入学にあたり準備するもの ※学校により異なります

- 入れ物系統
ランドセル等、上履き袋、体操着袋、音楽バック、図書バック、防災頭巾カバー
- 文房具
筆箱、鉛筆、赤鉛筆、色鉛筆、ネームペン、消しゴム、ハサミ、のり、クレパス、自由帳、下敷き
- その他
上履き、体操着、防災頭巾、水筒（肩ひもつき）、雑巾、ランチョンマット、ハンカチ、ティッシュ、マスクなど

このほか、学校で一括購入するものや、入学後に学校から指示があつて購入するものがあります。（例：鍵盤ハーモニカ、絵の具セット、算数ブロック、水着など）

持ちものは保護者説明会で説明があります。バックの大きさや文房具の指定がある学校もあるため、説明会までは準備を待った方が良いです。

府中市の学校給食について

府中市では給食センターで調理した給食を市内すべての小・中学校に提供しています。給食センターでは安全安心でおいしい給食を目標に主に国内産の食材を使用し、手作りにこだわって給食を調理しています。

●府中市の学校給食はどのように作られているの？

朝日町にある学校給食センターで、市立小学校22校を4コースに分け、2献立の調理をしています。カレーやグラタンはルウから手作りします。冷凍二次加工品は使用せず、ハンバーグ等も1から手作りします。

鰹削り節、昆布、煮干し、鶏がら豚がらなどで天然だしを取り、化学調味料は使いません。国内産のお米は、産地証明のある特別栽培米を使用し、パンは国産小麦を使用した当日焼きのパンが届きます。



●食物アレルギーには対応していますか？

食物アレルギーの対応食品は、卵・ナッツ類・牛乳・乳製品・甲殻類・果物です。アレルギー対応食は、通常の調理場とは完全に独立した専用の調理場で調理し、食材混入のリスクを低減させています。対象の児童名の入った専用の容器を使用し引き継ぐ各段階でチェック表を用いて確認することで、間違って配食されることを防ぎます。アレルギー対応食を提供する児童には日々の対応が変わることで事故等につながらないように、毎日専用のトレイ（黄色）を配布します。

一番初めに一食分配食することで食材の混入や配食の誤りを防ぎます。また、おかわりをする日としない日があると、事故等の危険性があることから、リスクを最大限抑えるために毎日おかわりはしないこととしています。

●給食費はどれくらいなの？

小学校の給食費は低学年4,300円、中学年4,500円、高学年4,700円(月額R7.4.1現在)で令和7年度は公費で負担しています。

新1年生、保護者説明会資料より抜粋

放課後の過ごし方

放課後の過ごし方は家庭の事情によりさまざまです。ご自宅で過ごす以外の選択肢として、代表的なものをご紹介します。

学童クラブ

学童クラブは、保護者が就労などのため、昼間家庭にいない小学1～6年生の児童を放課後から最長19時までお預かりする事業です。（月額6,800円、18時以降の利用は延長料あり）インターネットによる申し込みになっています。

入学前年度の入会案内は11月頃配布（市ホームページにて公開）されます。

●申し込みから登館の流れ（R7年度入会の例）

要 加 配	12/1 ～ 12/16	1月中旬～下旬	1月下旬	2月下旬	3月中旬	4/1 ～
	申込み	お子さま・保護者・ 指導員の三者面談	指導員による 保育園(所)訪問	入会可否 決定	入会説明会	登館

新 1 年	12/1～12/28	1月中旬～2月	2月下旬	3月中旬	4/1～
	申込み	お子さま・保護者・ 指導員の三者面談	入会可否 決定	入会説明会	登館

申し込みの開始日などは変更になる可能性があるため、市ホームページ等で最新の情報を確認してください。



【どこにあるの？】

学童クラブは学校のすぐそばにあります。
下校後、自分で学童まで登館します。

●学童クラブの持ち物

日々の持ち物、置いておくものがあります。全ての持ち物には名前を書く必要があります。給食がない日はお弁当、水筒が必要です。

日々の持ち物：連絡帳、ハンカチ、水筒など。

置いておくもの：着替えや傘、ビニール袋、帽子など。

着替えは季節ごとに持ち帰り入れ替えます。

●学童クラブの1日

学校のある日は、下校後すぐ学童へ登館します。入学後、慣れるまでは学童の先生（育成員）が迎えに来てくれる場合が多いです。

また、1年生の間は、学童を利用しない日を連絡帳などで担任の先生に伝える学校も多く、下校後の足取りを学校と学童、保護者と共有することにより、安全を確保しています。

登館

その日の授業時間により当館の時間は変わります。

登館

毎日3種類程度のおやつが出ます。クッキーやおせんべい、アイスやケーキが出ることもあります。学童により異なります。

あそび

室内だけでなく、外に出る時間もあります。
個々に好きな遊びを見つけて楽しんでもらえるよう育成してくれます。

下館

17時に同じ方面の児童と一緒に帰ります（集団下館）。
17時以降も利用する場合は、保護者の方のお迎えとなります。

【長期休みの学童クラブ、何時から利用できる？】

学校がない長期休みは、家から直接学童に登館します。

開館時間は8:00から。ご家庭の事情に合わせて9:00までに登館します。

保護者が帰宅までの長時間、宿題や自主学習をしたり、外遊びをしたりしながら過ごしますが、長期休みの間は普段しない工作など、学童での時間を楽しんでもらえるようにイベントを工夫してくれているところもあるようです。

学童クラブを上手に使いながら、親も子も安心安全な長期休みを過ごせるといいですね。



けやきッズ（放課後子ども教室）

放課後に小学校施設等を活用して「遊びの場・学びの場」を提供し、子どもたちの健やかな成長を支援する事業です。市内に住所のある小学生は参加できます。活動の中心は児童の自主的な遊びです。室内でのトランプやオセロ、校庭や体育館でのドッジボールなど多彩な活動を行います。

●実施日時

	期間	実施時間
学校実施日	4月、8月～3月	放課後～午後5時まで
	5月～7月（夏休み期間を除く）	放課後～午後5時30分まで
学校休業日 （土日祝以外）	夏休み、冬休み、春休み （学校閉庁日、年末年始等は閉鎖）	午前9時から午後5時まで（正午から 午後1時は昼食持参の場合のみ ※別途届出が必要）

●実施場所

各小学校の教室等を使用して実施します。

●登録方法

参加には事前に市へ登録が必要です。オンラインにて登録受付をしています。利用料は無料です。



活動中は、市が委託する青少年健全育成団体のスタッフが常時2名～4名程度で、児童が安全に安心して楽しい時間を過ごせるよう見守りを行います。

「ファミサポ」はご存知ですか？

ファミリー・サポート・センター事業は、仕事や家庭の都合で子育ての手助けをしてほしい方（依頼会員）と、援助をしたい方（提供会員）がお互いに助けあう地域の相互援助活動です。サポート場所は基本的に提供会員の自宅となります。

利用には事前にファミリー・サポート・センター（子ども家庭支援センター「たっち」）内へ登録が必要です。利用料金は1時間700円～です。



保育園、学校などへの送迎、習い事の送迎、保護者が帰宅するまでの預かりなどに使えますが、学童クラブ等の送迎の場合は、大人から大人への引き渡しとなります。



トワイライトステイ

トワイライトステイは、共働きや残業などで保護者の帰宅が遅い家庭の子どもを市内にある 2 施設で午後5時から午後10時まで預かる事業です。保育所や学童クラブなどの施設へのお迎えも行います。利用には、事前に各施設へ登録が必要です。利用料金は1人1日午後7時まで600円で、午後7時を超えての利用は30分ごとに100円ずつ加算です(減免の条件あり)。



友達や職員と自由に遊んだり、夕食を食べて待ちます(費用は実費)。帰りは保護者の方に施設までお迎えをお願いしています。



【お申し込みは電話かWEBで】

子ども家庭支援センター「しらとり」：府中市武蔵台1-10-2 ☎042-367-8881
光明高倉保育園：府中市分梅町1-31 ☎042-330-2008

【学童とけやきッズってどう違う？】

放課後に利用できる学童クラブとけやきッズ。

けやきッズは市内に住所がある小学生なら、だれでも利用可能（原則として学区内の小学校での登録）ですが、学童クラブは保護者が就労などで昼間家にいないなど、入会には基準があります。

けやきッズは児童をお預かりする施設ではなく、児童が自由に過ごすことのできる場所です。校庭や体育館で体を動かしたり、実施教室にある遊具を使用して遊んだり、宿題を行ったり、それぞれの児童が思い思いの時間を過ごします。

学童は17時になると、お迎え以外の児童は集団下館となりますが、けやきッズは原則としてお迎えが必要です。詳しくは府中市HP「けやきッズ登録案内」「けやきッズQ&A」をご覧ください。



就学相談ってなんだろう

お子様の就学・転学にあたって、さまざまな課題について相談に乗り、保護者の皆さんの心配などにお応えする機会です。矢崎町にある「子ども発達支援センターはばたき」にてお受けしています。令和8年度入学のお子様の場合、相談期間は4月中旬頃～11月上旬頃の予定です。

★就学とは、小学校や中学校に4月に入学すること。

★転学とは、小学校や中学校に入学後、様々な事情で学校や学級を変更することを行います。

★就学相談は、就学相談・転学相談どちらの相談にも対応しています。

【相談ごとの内容例】

- ・話していることが十分理解できないようだ
- ・言葉がはっきりしない
- ・言葉の数が少ない
- ・じっと座ってられない
- ・落ち着きがない
- ・友達との関わりが不得意で、うまく遊べない
- ・ルールが守れなかったり、理解できない
- ・作業や動作が友達より遅いようだ



などがあります

まずは相談してみよう！

心配しないで！
相談のきっかけは
さまざまです



誰かとながら安心♡
一人で悩まないことが
大切です。

「保育園で勧められて」「療育施設で勧められて」という方もいれば保護者の方が自発的に相談している場合もあります。相談したからといって就学先が限定されるわけではありません。本人・保護者の意向は可能な限り尊重されます。ためらわず相談を！



お申し込み・お問い合わせはこちら

府中市子ども発達支援センター
はばたき

〒183-0025 府中市矢崎町1-12

☎042-364-6620（直通電話）

受付時間 平日午前9時～午後5時

就学相談の流れ

入学前年度 4月以降

保護者

電話等でお申し込み

子ども発達支援センター就学相談

面談（就学相談票の記入及び相談員による面談・相談）
発達検査（心理士による発達検査）
医師問診（専門医による問診）
行動観察（在籍の保育所・幼稚園・学校の担任による行動観察、
就学相談員が出向いての行動観察）

学校見学・体験等

・知的固定学級、都立学校の見学・体験
→相談員へ申し込む

・特別支援教室、通級指導学級の見学

→直接学校に申し込む（※学校公開日等をHPで確認の上、参加ください。）

8月～12月

教育支援委員会

専門医の診断書が必要な場合もあります。
診察予約までは時間がかかるので早めの
行動を！



検討結果の連絡

※10月、11月頃に近くの小学校で行われる就学前健康診断の案内
が届く場合があります。受診を希望する場合は、実際の就学先を
連絡した上で、健康診断を受診ください。

市教育委員会就学先決定

特別支援学校

→ 東京都教育委員会・就学相談へ

特別支援学級

通常の学級

→ 特別支援教室入室検討会

難聴・言語通級指導学級入級検討会

1月

就学通知

就学相談で就学時先が通常の学級とされた場合、
その後に特別支援教室または難聴・言語通級指導学級での
支援が必要か検討会が行われます。
検討結果は特別支援教育推進担当より、郵送でお知らせが
あります。

【問合せ先】特別支援教育推進担当
042-364-4108

4月

入学

4/1～ 児童クラブスタート
4/8頃 入学式

多様な学びの場

※東京都教育委員会 就学相談リーフレットより抜粋

一人一人の障害や教育的ニーズに応じて、「多様な学びの場」があります。

都立特別支援学校

全ての障害種別に小中高等部を設置

- ・視覚障害（幼稚部も設置）
- ・聴覚障害（幼稚部も設置）
- ・知的障害
- ・肢体不自由
- ・病弱

※都立以外の特別支援学校もあります

区市町村立小・中学校

通常の学級

特別な指導・支援が必要な児童・生徒に対しては学級担任が本人や保護者と相談し、指導方法や教材等の工夫をしています。

通級等による指導

【通級指導学級】一部の小・中学校に設置
弱視、難聴、言語障害

【特別支援教室】すべての小・中学校に設置
自閉症、情緒障害、学習障害（LD）、注意欠陥多動性障害（ADHD）※知的障害を伴わないものとする

特別支援学級（固定学級）

一部の小・中学校に設置

- ・知的障害
- ・肢体不自由
- ・病弱・身体虚弱
- ・自閉症・情緒障害

※自治体により異なります。

※複数の障害がある場合は、障害の状況や程度を考慮し、お子様にとって最適な教育を行うことのできる場を相談・検討します。

府中市における特別支援学級について

心身に障害のある児童・生徒にあった教育を行うため、知的障害特別支援学級や通級指導学級（難聴・言語障害）、特別支援教室があります。

特別支援学級では、個別指導計画を作成し、児童・生徒の成長に合わせたきめ細やかな教育を行います。

知的障害特別支援学級

知的な発達に遅れがあって、意思疎通に軽度の困難があり日常生活において一部援助が必要で、社会生活への適応が困難なお子さん。また、食事や衣服の着脱、排泄、簡単な片付け、身の回りの道具の活用などはほとんど支障なくできるけれど、抽象的な概念の理解等については困難なお子さんのための学級です。

この学級では、健全な身体づくりや基本的な生活習慣の確立、社会生活に必要な言語や数量などの基礎的知識や技能、態度を身につけることなどを大切にしています。

府中市に自閉症・情緒障害特別支援学級はありません。

どこにあるの？
人数は？



学校名	クラス数	人数
府中第二小学校	6	42
府中第四小学校	5	27
府中第五小学校	7	50
府中第九小学校	4	33
小柳小学校	3	21
南町小学校	3	21

※令和7年5月1日現在

通級指導学級（言語障害・難聴）

通常の学級での学習におおむね参加、一部特別な指導を必要とするお子さんが、通常の学級に在籍しながら週に1回程度、それぞれの特性に応じた指導を受けられる学級です。ことばの教室ときこえの教室があります。

○言語障害

口蓋裂、構音器官のまひ等器質的または機能的な構音障害があるお子さん、吃音等話し言葉におけるリズムの障害がある、話す、聞く等言語機能の基礎的事項に発達の遅れがあるお子さん、その他これに準ずるお子さんのための学級

○難聴

補聴器等を使用しても、通常の話声を解することが困難なお子さんのための学級

ことばの教室は、府中第一小学校、住吉小学校、きこえの教室は、住吉小学校にあります



特別支援教室

全般的な知的発達に遅れはないが、自閉症スペクトラム障害、ADHD（注意欠陥、多動症障害）、LD（学習障害）や情緒障害（主として心理的な要因による選択性緘黙等）があり、一部特別な指導を必要とするお子さんのための教室です。通常の学級に在籍しながら、週に1回程度、校内にある教室で巡回指導教員による指導を受けます。（愛称：ひばり教室）

指導教員は拠点校にいて、担当する学校（巡回校）に出向いて指導します。個別指導を中心に、一人一人の障害の状態や発達の段階等に応じた指導目標を設定して、障害による学習上または生活上の困難を改善・克服するために指導（自立活動）を行います。

特別支援教室は、全ての学校にあります

拠点校	巡回校
府中第三小学校(39)	府中第五小学校(37)
府中第八小学校(24)	府中第四小学校(40)
府中第九小学校(25)	府中第一小学校 (66)
府中第十小学校(51)	白糸台小学校(31)
武蔵台小学校(18)	府中第七小学校(21)、本宿小学校(25)
住吉小学校(16)	矢崎小学校(18)、南町小学校(29)
新町小学校(22)	府中第六小学校(33)
若松小学校(22)	府中第二小学校(36)
南白糸台小学校(32)	小柳小学校(21)
日新小学校(38)	四谷小学校(25)

※令和7年5月1日現在（人数）

特別支援教室では、児童の障害の状態に応じて、一人一人の指導内容が異なることから、巡回指導教員が、日常的に指導の方法や教材等を共有したり、実践事例を蓄積したりできる体制とすることで、指導が充実することを目指しています。そのため、拠点校に巡回指導教員を集中的に配置し、巡回する体制としています。



特別支援学校について

特別支援学校とは、障害の程度が比較的重いお子様を対象として、専門性の高い教育を行う学校です。

障害種別は視覚障害、聴覚障害、知的障害、肢体不自由、病弱に分かれており、知的障害及び肢体不自由の特別支援学校については、自宅の住所によって通学区域が指定されています。

【府中市が学区に含まれる都立特別支援学校】

学校名	種別	学区の別など
都立八王子盲学校	視覚障害	府中市全域
都立立川学園	聴覚障害	府中市全域
都立府中けやきの森学園	肢体不自由	府中市全域
	知的障害	多磨町、朝日町、紅葉丘、白糸台、押立町、小柳町、若松町、浅間町一丁目、緑町、八幡町、清水が丘、日吉町、是政
都立武蔵台学園	知的障害	都立けやきの森学園の学区以外
	病弱	都立小児総合医療センターに入院しているお子さまが対象
都立光明学園	病弱	府中市全域（全寮制）

※特別支援学校に在籍するお子様は、お住まいの地域の小学校に副籍を持ち交流を行うことができます。知的障害及び肢体不自由の特別支援学校ではスクールバスが運行されています。



学校説明会も随時開催されています。特別支援教育コーディネーターがいる学校もあります。気になることはお早めに問い合わせてください。

学校選び、どうしよう？（府中市の場合）

無理をする環境で学校生活をスタートすると、心身ともに負担が大きくなります。少しでも支援が必要と感じた場合は、就学相談を受けてみるといいかもしれません。プロの目線で、お子さまの特性にあった場所を客観的に判断してもらえます。

担任に配慮して
もらうだけでなく、
より丁寧な指導が
必要な時



あくまでも在籍は通常学級です。
文科省の学習指導要領に則った授業
数をこなすことが前提となります。

【通常の学級＋特別支援教室】

対人・行動面で
課題があり、
全体的にゆっくり
発達している



クラスは少人数ですが、学校全体の刺激は多く、行事が多いということも理解する必要があります。学習に「自立活動」を取り入れ、在籍する児童の実態に合わせて、教科の目標を下学年の内容に置き換えるなど、特別な教育課程を編成しています。

【知的障害特別支援学級】

身辺自立に
課題があり
少人数で刺激が
少ない環境が
合っている



個々の状態に合わせて刺激の調整が
しやすい環境です。

【特別支援学校】

目先のことでなく、
将来どうなるかが大切。
長い目で考えて…



スタートしてみて
「違うな」と思ったら
転学する選択肢も！

1日の流れはこのような感じです

【特別支援教室の場合】

週に2時間程度、学校内にある教室で指導を受けます。その時間は、クラスメイトとは離れ、指導を優先しますが、それ以外は通常の授業・行事に参加します。

(例)	1	2	3	4	5	6
月	←	通常の授業		→	特別支援教室	※
火	←		通常の授業			
水	←		通常の授業			
木	←		通常の授業			
金	←		通常の授業			

※ 学年が上がるにつれ、6時間授業の日も増えます。

下校開始時間：5時間授業の場合は14:20、6時間授業の場合は15:15頃
(学校により多少の差があります。)

／学習優先です／



補助の先生が入れない時、担任の手に負えない時などは、保護者が授業に付き添い（見守り）をお願いされる場合もあります。

年間行事のこと

- * 運動会、遠足、校外学習、プール授業、展覧会または学会（隔年）、社会科見学（4年生頃から）などがあります。また、それぞれの学校で子ども祭りなど独自の行事も計画されています。
- * 5年生ではわくわく自然教室（宿泊学習）、6年生では移動教室があり、親と離れる機会があります。
- * 年に一度、個人面談があります。

1日の流れはこのような感じです

【知的障害特別支援学級の場合】

基本的な生活習慣の確立や社会生活に必要な知識や技能を身につけることを優先とした時間割が組まれています。学習面は社会生活に必要な言語や数量を身につけることを大切に、それぞれのスピードに合わせた学習を進めていきます。

(例)	1	2	3	4	5	6
月	朝の会	授業	生活単元	授業		
火	授業	生活単元		授業	※	
水	朝の会	授業	生活単元			
木	授業	生活単元	授業			
金	朝の会	授業	生活単元	授業		

※ 学年が上がるにつれ、6時間授業の日も増えます。

下校開始時間：5時間授業の場合は14:15、6時間授業の場合は15:10頃
(学校により多少の差がありますが通常級より若干早めに支度を終え下校となります。)

学習について

- * 学習については個別指導計画を作成し、教科ごとに課題を設定して行います。
- * 国語・算数に関しては習熟度別で進めます。
- * 児童の特性に応じた教科書を使用しています。
- * 生活単元の学習は色々な教科の内容を複合した学習です。
例：行事を伴う学習の事前学習、畑に行く、調理実習、水遊びなど
- * 通常学級の学習内容に合わせ、理科的、社会的な内容を学習することもあります。
- * 通常学級との交流授業もあります。

毎日朝の会で全員が顔を合わせ、授業で身につけたことを披露したり、体操をしたりして過ごします。
学習の多くは学年に関係なく、それぞれの能力に応じてマイペースで進めることができます。



年間行事のこと

- * 通常の学級の行事（P6参照）に加え、特別支援学級独自の行事が多数あります。校外学習、連合遠足（市内の特別支援学級合同の遠足@小金井公園）、宿泊学習（1泊2日で毎年あります）、連合学芸会（市内の特別支援学級合同の学芸会@芸術劇場）、マラソン大会、進級卒業お祝い会など（学校により異なります）
- * 学期に一度、個人面談があります。（クラスの方針によります）
- * 授業の内容や個々の特性に応じ、補助の先生が入ってくれます。（支援学校ほどの手厚さはありません。）



日々の様子は連絡帳でのやりとりで！

学校の様子、家庭の様子を連絡帳に書くことで、情報の共有をします。

学校より		4月6日 火曜日
学習 内容	始業式・着任式 1 朝の会 2 学級指導	内容：担任紹介など
連絡等	今日から新年度が始まりました。クラスには新たなメンバーが加わって、7名でのスタートです。子供たちの生活力の向上及び基礎学力の定着を目指して楽しい授業を行なっていきたいと思います。 1年間よろしくお祈いします。	
家庭より		4月7日 水曜日
昨晚の就寝時間：20:40 今朝の起床時間：6:40 排泄：昨晚あり		
健康 状態 ・ 連絡 等	昨年度から引き続きお世話になります。慣れ親しんだ先生で、子どもも安心しています。どうぞ1年間よろしくお祈いします。昨日は疲れたのかいつもより早い就寝となりました。 本日は下校後、デイサービス利用です。	

子どもの普段の様子が
きちんと見えるから安心ですね



放課後の過ごし方

放課後の過ごし方は家庭の事情により異なります。ご自宅で過ごす以外の選択肢として、代表的なものをご紹介します。

学童クラブ

学童クラブは、保護者が就労などのため、昼間家庭にいない小学1～6年生の児童を放課後から最長19時までお預かりする事業です。（月額6,800円、18時以降の利用は延長料あり）インターネットによる申し込みになっています。

入学前年度の入会案内は11月頃配布（市ホームページにて公開）されます。12月から順次申し込みが始まりますが、配慮を必要とする児童*の申し込み締切は12月中旬頃ですので、早めの対応をお願いします。

*配慮を必要とする児童とは？（次のア～ウすべてに該当する児童）

ア 市内に住所のある小学校1年生から6年生までの児童で、次のAからEまでのいずれかに該当すること

A 身体障害者手帳または愛の手帳が交付されている児童

B 都立特別支援学校に就学する児童

C 特別支援学級(知的固定学級)に就学する児童

D 発達障害(広汎性発達障害、学習障害、注意欠陥多動性障害など)がある児童で、学童クラブでの育成において特別な配慮が必要と判断された児童

E 障害・診断名はないが、集団育成の中で配慮が必要な児童

イ 集団での育成が可能であること

ウ 保護者、ヘルパー等の付添いにより安全に登下館できること

●申し込みから登館の流れ（R7年度入会の例）

要 加 配	12/1 ～ 12/16	1月中旬～下旬	1月下旬	2月下旬	3月中旬	4/1 ～
	申込み	お子さま・保護者・指導員の三者面談	指導員による保育園(所)訪問	入会可否決定	入会説明会	登館

新 1 年	12/1～12/28	1月中旬～2月	2月下旬	3月中旬	4/1～
	申込み	お子さま・保護者・指導員の三者面談	入会可否決定	入会説明会	登館

申し込みの開始日などは変更になる可能性があるため、市ホームページ等で最新の情報を確認してください。



【学童ってどこにあるの？】

学童クラブは学校のすぐそばにあります。

要加配児は児童の特性を考慮し、職員を加配して育成します。昇降口付近までお迎えに来てくれる場合が多いです。

けやきッズ（放課後子ども教室）

放課後に小学校施設等を活用して「遊びの場・学びの場」を提供し、子どもたちの健やかな成長を支援する事業です。市内に住所のある小学生は参加できます。活動の中心は児童の自主的な遊びです。室内でのトランプやオセロ、校庭や体育館でのドッジボールなど多彩な活動を行います。

●実施日時

	期間	実施時間
学校実施日	4月、8月～3月	放課後～午後5時まで
	5月～7月（夏休み期間を除く）	放課後～午後5時30分まで
学校休業日 （土日祝以外）	夏休み、冬休み、春休み （学校閉庁日、年末年始等は閉鎖）	午前9時から午後5時まで（正午から午後1時は昼食持参の場合のみ※別途届出が必要）

●実施場所

各小学校の教室等を使用して実施します。

●登録方法

参加には事前に市へ登録が必要です。オンラインにて登録受付をしています。利用料は無料です。



活動中は、市が委託する青少年健全育成団体のスタッフが常時2名～4名程度で、児童が安全に安心して楽しい時間を過ごせるよう見守りを行います。

「ファミサポ」知ってますか？

ファミリー・サポート・センター事業は、仕事や家庭の都合で子育ての手助けをしてほしい方（依頼会員）と、援助をしたい方（提供会員）がお互いに助けあう地域の相互援助活動です。サポート場所は基本的に提供会員の自宅となります。

利用には事前にファミリー・サポート・センター（子ども家庭支援センター「たっち」内）へ登録が必要です。利用料金は1時間700円～です。



保育園、学校などへの送迎、習い事の送迎、保護者が帰宅するまでの預かりなどに使えますが、学童クラブ等の送迎の場合は、大人から大人への引き渡しとなります。



放課後等デイサービス

障害のある子ども（発達に特性のある子ども）が、放課後や休業日に通うことのできる施設です。それぞれの施設で生活能力を向上させるためのプログラムが用意されています。（放課後等デイサービス一覧 P27参照）

●対象となる児童

原則として6歳から18歳までの就学児童で、身体障害者手帳、愛の手帳（東京都療育手帳）、精神障害者保健福祉手帳を保持する者、または発達の特性について医師の診断書等がある児童。

●利用時間

学校のある日は放課後～17:30頃、土曜・休日10:30～16:30頃、日曜日はお休みの場合が多いです。

●放課後等デイサービスの特色は？

「自立支援や日常生活の充実」、「創作活動」、「地域交流」、「余暇支援」の観点に基づき、発達の状況に応じて、子どもが意欲的に関われる遊び等を通じて支援を行うとともに、保護者に対しても面談などによる支援を行います。

支援内容は事業所により異なりますが、日常生活動作の習得、社会性を育むためのソーシャルスキルトレーニング、運動療育や、学習支援、音楽活動などによる支援が提供されます。また、事業所によっては学校や自宅への送迎サービスを行っています。

●利用料金は？

放課後等デイサービスは、児童福祉法に基づく児童発達事業です。

通所受給者証*利用の場合9割が給付の対象となり、利用者負担は1回1,200円前後です。（おやつ代等、必要経費が別途必要となる場合があります。）

なお、1ヶ月当たりの上限利用額は世帯の所得に応じて決まります。

●申し込み方法と必要な手続き等

利用したい放課後等デイサービスに問い合わせをし、見学・利用相談の後に市役所の障害者福祉課にて通所受給者証*の申請をします。1ヶ月あたりの利用日数（支給量）は、子供の状況に応じて、利用したい事業所や医療機関、市の職員に相談しながら決めます。通所受給者証の交付を受けた後に利用契約を結び、利用開始となります。

なお、通所受給者証の交付は、申請から2週間～1ヶ月ほどかかります。

*「通所受給者証」は次ページで説明します。

●「通所受給者証」ってなあに？

福祉サービスを利用するために市から交付される証明書です。放課後等デイサービス利用の際は必要です。サービスの種類や支給量（日数や時間数）が記載され、例えば支給量が「10日/月」とあれば、ひと月あたり10回利用できることになります。放課後等デイサービスは愛の手帳等の有無に関わらず、この通所受給者証があれば利用できる福祉サービスです。

check

小学校に上がるまでの療育で使っていた受給者証は「児童発達支援」のもので、放課後等デイサービスとは異なる福祉サービスですので新たに申請が必要です！！



新年度はすぐにやって来ます！
市役所に相談を。

トワイライトステイ

トワイライトステイは、共働きや残業などで保護者の帰宅が遅い家庭の子どもを市内にある2施設で午後5時から午後10時まで預かる事業です。保育所や学童クラブなどの施設へのお迎えも行います。利用には、事前に各施設へ登録が必要です。利用料金は1人1日午後7時まで600円で、午後7時を超えての利用は30分ごとに100円ずつ加算です（減免の条件あり）。



友達や職員と自由に遊んだり、夕食を食べ待ちます（費用は実費）。帰りは保護者の方に施設までお迎えをお願いしています。



【お申し込みは電話かWEBで】

子ども家庭支援センター「しらとり」：府中市武蔵台1-10-2 ☎042-367-8881

光明高倉保育園：府中市分梅町1-31 ☎042-330-2008

入学までにしたいこと

小学校の先生に実際に聞いた「入学までにしてほしいこと」をまとめました。よかったら参考してみてくださいね。

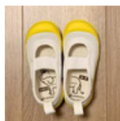
●小学校までの道のりを確認しておこう

行き帰りで見える風景が違っていると、道が違うような感覚になります。また、登下校の練習をするときは、どこにも寄り道をせず直行するようにしましょう。余計な情報を入れると整理しにくくなってしまいます。道順も1通りにしておくとうれいでしょう。

●着替えの練習をしておこう

服は前後、裏表がわかる、靴は左右がわかるようにしておきましょう。脱いだらたたんでしまう練習も出来るとなお良いです。

★靴



左右がわかりやすいものを。
ちゃんと置けばマークが
わかるようになるものも良い。

★衣類



お子様が自分で着られる服、
着やすい服を着る。
スカートなどを履くときは
アンダーパンツを履くと良い。

★体操着袋



巾着式の袋は入れにくい。
実態に合わせ、レッスンバ
ックのような口の広いタイ
プもおすすめ。

●トイレの練習をしておこう

お尻を出さずに排泄できる練習ができると良いです。（男の子）

●道具を使って食べてみよう

給食はスプーン、フォーク、はしを使います。道具で食べる練習をしておくとうれいでしょう。実態に合わせ、使える箸を持ち込んでいる児童もいます。

●自分の名前を読めるようにしておこう

持ち物など、名前を見て判断する場合があります。
特に自分の名前（ひらがなで良い）を読めると良いでしょう。

●返事ができるようにしておこう

名前を呼ばれたら反応をしましょう。「はい！」と大きな声で応えられなくても大丈夫。手を上げる、目を合わすなど、何らかの反応ができるようにしておくとうれいでしょう。

放課後等デイサービス

小学校から高校に通学する、支援が必要な児童・生徒を対象に、授業の終了後または土日などの休業日に生活能力の向上のために必要な訓練や社会との交流の促進などの療育を提供する施設です。（令和7年9月1日現在）

施設名	施設所在地	電話
スポーツひろばブレイス 府中教室	府中町 1-8-13-1 階	042-306-9343
ディケアステーションカルテット	若松町 4丁目 6-1 アリエス若松町ビル 2 階	042-307-8983
きぼうクラブ	栄町 3-12-1 メディカルビル・グレイス 4 階	042-314-2200
こもれび	美好町 1-18-5 萩原ビル 3 階	042-370-1856
放課後等デイサービスリアン府中美好町	美好町 3丁目 13-3 第一グリーンテラス 2 号室	042-340-3133
ドリームボックス武蔵台	武蔵台 1-27-7	042-319-9921
ハッピーテラス東府中	清水が丘 1-1-3 第一勇心ビル 201	042-370-1751
放課後デイサービス ぽーと	緑町 3-5-7 第二木城ビル 4 階	042-302-6610
ドリームボックス浅間町	浅間町 2-2-16 メゾンモンフレール 1 階	042-319-9824
根っこくらぶ	美好町 3-17-4 マテリアル府中 1 階 B 号室	042-319-1473
ちやいくろ児童デイサービス府中	白糸台 6-5-10	042-306-9679
児童デイサービス サンフラワー府中	本宿町 2-20-8	050-58970426
放課後等デイサービスリアン府中緑町	緑町 1-10-2	042-306-7081
放課後等デイサービス ふあんふあん天神町	天神町 2-1-7 ヘルテ姫江 101 号室	042-302-5655
放課後デイサービス プティ フォンティース	本町 1-1-22 ブラヴハウス 2 階	042-302-3090
放課後等デイサービスリアン府中白糸台	白糸台 2-3-6 プリリアント白糸台 1 階 A 号	042-370-1393
放課後等デイサービス ふあんふあん府中町	府中町 1-32-5 シャルマン府中 103 号室	042-202-8025
ちやいくろ 2 号館	是政 2-5-2	042-306-9318
リボン 第 3 教室	住吉町 1-82-2 2 階	042-319-1181
マーシーアーティスト	緑町 3-6-1 エスポワール東府中 202	042-203-5388
放課後等デイサービス白ゆり	住吉町 1-32-12 サンヴィレッジ中河原 103	042-370-1430
放課後等デイサービス ばれっと府中	府中町 2-20-1 リーベンハウゼ 1 階	042-319-9207
陽のあたるばしょ	清水が丘 2-56-18	042-310-9108
Andante	白糸台 1-41-1 白糸台ビル 2 階	042-402-6610
咲楽	美好町 3-57-16 1 階	042-306-8212
陽まわり	美好町 3-51-11	042-370-1086
オンリーワン	若松町 1-7-33	042-369-7065
児童発達支援・放課後等デイサービス ボラリス府中	白糸台 1-16-11	070-8581-5045
陽のあたるばしょ 晴見町店	晴見町 3-2-3 慶成ビル 1 階	042-319-8903

就学支援ハンドブック2025

編集：府中市・特定非営利活動法人ママチャーズ

最終更新日：2025年8月21日